

第18回厚別区防犯ネットワーク会議 会議録

1 日時・会場

令和6年（2024年）2月22日（木） 16：00～17：00
厚別区役所 2階 A会議室

2 出席者（敬称略） ※事務局：厚別区役所市民部総務企画課

畠山 清子（厚別中央地区まちづくり会議）
波多野 達郎（厚別南まちづくり会議）
櫻井 進（厚別西地区まちづくり会議）
安井 敏彦（もみじ台まちづくり会議）
吉田 敏博（青葉地区まちづくり会議）
栗原 佐外夫（厚別東地区まちづくり会議）
押見 幹生（厚別区民生委員児童委員協議会）
野川 順子（厚別区青少年育成委員会連絡協議会）
佐賀 主昌（小学校長会厚別支部）
浅川 誠（北海道札幌方面厚別警察署）
石塚 肇（札幌市厚別区保護司会）
水戸 文彦（厚別区役所）

3 会議内容

< 1. 開会 >

（省略）

< 2. 各委員自己紹介 >

（省略）

< 3. 議事 >

○早速、議事・報告等に入らせていただきます。

まず、令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について、事務局よりご提案をいただきます。

○資料2の令和5年度事業報告について説明いたします。

ご覧のとおり、左から、防犯ネットワーク会議、厚別区、札幌市/その他機関の3列に分けて、実施主体ごとの事業を整理しております。

左の列の防犯ネットワークですが、昨年度令和5年3月の第17回会議の後、6月に

ネットワーク通信（v o l . 9）を発行し、先週2月14日には、札幌市消費者センターによる出前講座「問題商法～最新の事例から」を活用して防犯講座を実施し、そして、本日、第18回会議を開催しております。

続きまして、真ん中の厚別区の列ですが、

厚別警察署などから、ほくとくん防犯メールに特殊詐欺事案発生などの情報があった場合は、まちづくりセンターを介して地域への注意喚起などを行っております。

昨年6月には、ノホロの丘小学校と信濃小学校で防犯教室を実施しております。防犯教室というのは、資料4のネットワーク通信（v o l . 9）の裏面上に写真のように外部から講師を招いて、クイズや実演、体操、体験型のゲームなどを小学生の子どもたちに楽しんでもらいながら、不審者に遭遇したときに役に立つような行動力を身につけていただく授業です。

講師のスケジュールなどの関係から、厚別区では毎年2校ずつ継続的に実施しております。

続きまして、安全・安心なまちづくりの日に合わせまして、令和5年10月1日から10月15日の間、区役所1階にある戸籍住民課の窓口と、1階と2階の階段付近に設置しているデジタルサイネージという大型液晶モニターで、痴漢や盗撮、ストーカー行為、DVなどの犯罪に関する予防啓発の画像を放映しました。

また、11月から2月にかけては、降雪期における除雪作業の妨げとなる路上駐車防止の普及啓発事業として、厚別区内4地区、南地区、西地区、青葉地区、東地区で迷惑駐車パトロールを実施しました。こちらは、夜間に実施する関係もあり、区役所の車に青色防犯回転灯と見守りパトロールのシールを貼って巡回をすることで、防犯の目的も兼ねております。

最後に、右の列の札幌市/その他機関です。

通年で登録受付などの対応がされている札幌市役所本庁舎の市民文化局区政課による札幌市地域安全サポーターズ参加団体受付申請や厚別警察署による青色防犯パトロール講習会のほか、令和4年4月から受付を開始したながら見守り活動登録制度があります。

ながら見守りにつきましては、今年の1月末時点での登録状況ですが、全市では昨年の約4倍の6,600人ほど、厚別区では昨年の約3倍の380人ほどの方に登録していただき、順調に登録者を伸ばしております。

また、令和5年7月より地域活動保険制度が開始されました。こちらは、町内会活動など地域活動全般がサポートの対象で、防犯活動もその中に含まれております。

以上が令和5年度の事業実施報告となります。

引き続き、資料3の令和6年度事業計画（案）をご覧ください。

ただいま報告いたしました資料2の令和5年度事業報告と実施内容はほぼ同じですが、実施時期につきましては、事務局にてそれぞれ調整して実施させていただく予定です。

なお、真ん中の厚別区の6月14日に小学校で防犯教室実施とありますが、こちらは厚

別西小学校、共栄小学校での実施を予定しております。

また、左の厚別区防犯ネットワーク事業にある防犯講演会につきましては、委員の皆様にもご案内する関係がございますので、講演内容について、こういったものやってみたらどうかというリクエストやご要望などございましたら、事務局にお寄せいただければと思います。

今回の第19回の防犯ネットワーク会議は、1年後、来年2月の中旬頃をめどに開催したいと考えております。

以上、駆け足でございましたが、資料2の令和5年度事業報告及び資料3の令和6年度事業計画（案）についての説明を終わります。

○ありがとうございました。

今、資料2と資料3につきまして事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等がありますでしょうか。

（「なし」と発言する者あり）

○続きまして、レバンガ北海道マスコットキャラクターのイラスト使用について、事務局よりお願いいたします。

○資料4の厚別区防犯ネットワーク通信（v o l . 9）をご覧ください。

皆様には昨年の6月にご案内済みですが、当ネットワーク会議の取組をこのような形で取りまとめて、年1回、発行しております。

裏面のレバンガ北海道マスコットキャラクター、LEVI RD（レバード）の使用です。

こちらにつきましては、今日ご出席いただいております厚別南地区まちづくり会議様よりご提供いただいた情報を基に記事を作成しております。

使用にあたりましてはレバンガ北海道に直接お問合せいただければと思いますが、各委員の皆様には、何かPRしたい情報などがございましたら、事務局である厚別区役所総務企画課に相談いただけましたら、次のv o l . 10以降のネットワーク通信への掲載を検討させていただきます。

事務局からは以上となります。

○ありがとうございました。

資料4につきまして、何かご質問、ご意見等はございますでしょうか。

（「なし」と発言する者あり）

○以上をもって議事・報告等は終了となりますが、何かご質問等はございませんか。

（「なし」と発言する者あり）

< 4. 各団体の活動報告等 >

○続きまして、次第4の各団体の活動報告等です。

それぞれの団体で取り組まれていることはたくさんあるかと思いますが、終了時刻のこともありますので、各団体から2分以内で上手にお話をいただけると大変助かります。

特に、子どもの防犯等について特別な取組や課題等があれば、併せてお話をさせていただけると大変助かります。

中央地区では、信濃小学校の防犯教室があったのですが、とても良かったです。私も参加させていただいたのですが、子どもたちにとっても分かりやすく、受けもよかったため、今後も続けていただきたいと感じました。

また、各町内会で、朝の登校時間の見守り、特にうちの厚別中央振興会のブロックは信濃小学校を抱えているため、第2町内会が毎日、朝の登校の見守りをしております。やっている人たちが子どもたちに非常に慕われており、おじさん、今日も元気だね、髪型が変わったねと子どもたちから声をかけられてうれしいという話を聞いております。

ただ、車で回る青パトは全体で5台しかなく、地域が広い割に5台では少ないなというのが悩みです。以上です。

○南町連です。

先ほど事務局が報告したように、私どもの町連は、エリアの中にレバンガ北海道の会社と公式練習場がありまして、厚別南町連としては、L E V I R D（レバード）というマスコットを防犯の啓発に使えないかということで、前回のネットワーク会議でも触れたと思います。

それが実現しまして、もうお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、南町連オリジナルの旗をつくりました。私は防犯と防火をやっておりますが、安全・安心という言葉は防犯にも防火にも使えるため、防犯の予算と防火の予算の両方を使って、旗をたくさんつくって、今、ようやくあちこちに掲げられるようになりました。

あわせて、防火委員の厚別区の火の用心の旗も、昔から使っているデザインだったため、そこにもL E V I R D（レバード）を入れて、カラフルにリニューアルしました。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、これは厚別区全体で採用されました。来月に総会がありますが、予算が通れば、また増刷になるのではないかと思います。

また、個人的な話ですが、緑のおじさんを長くやっているということで、2週間前くらいの週末にノホロの丘小学校の授業に呼ばれまして、小学校4年生の授業で、スクールガードとはどんな仕事をしているのかなど、質問をすごく受けました。子どもたちにとって防犯や見守りというのは実感が湧かないので、実際に（危ない場面などを）見たことがありますかという質問が非常に多かったです。

僕らは十数年も見守りをしていると、いろいろな冷っとするところがあるのですが、例えば、10年前に厚別区でも凶悪な事件がありましたが、小学校4年生にしてみれば、ほぼ生まれた年です。子どもたちにとって、1年、何もないと実感が湧かないということも非常に分かるなと思ひまして、道警のホームページの事案が出ているG I Sを使ったマップがあり、交通事故の場所などを地形データと連携して全部見られるようになっているのですが、それを授業で見せたら、みんな、わあっと言っていましたので、実感がない子どもたちにどうやって実感を持ってもらおうかということが今後のテーマになっていくと考えて

います。

○厚別西地区です。

私のところは厚別西と厚別通と厚別北の三つの小学校があるのですが、それぞれ別々にやっております。私は、厚別北に町内会があるので、北小学校とは校長先生や教頭先生と常に連絡を取り合い、以前は学校の玄関のところに、私の大きい顔写真を掲げてもらっていました。私が町を歩いていても、変なおじさんではないなということを周知していただけたことで、森林公園辺りに行って、お年寄りや小さな子供たちと親しくなっております。

それから、厚別北には森林町内会と私どもの森林公園パークハイツ町内会の二つの町内会があるのですが、有名な大谷選手が全国の学校にグローブを寄贈したということで、PRをしたいと考えました。

北地区では祭りがあるのですが、そのときに、厚別北小学校の校長先生や教頭先生にお願いして、子供たちがキャッチボールをする様子をみんなの前でお見せしたらどうかと思っております。当然、厚別通小や厚別西小の校長先生にもお願いに行き、それぞれの地区でお祭りを行っているものですから、大谷選手からもらったグローブで、元気のいいキャッチボールをみんなに見せてあげたいと考えております。

○もみじ台です。

南自治会では、防犯の旗を新しく作り直して、独自のデザインの旗を南地区に立てました。

それから、交通安全に春、夏、秋、冬と何人かが旗振り運動に参加をして、スピードを出さないように、シートベルトをするようになどと呼びかけていました。

また、青少年育成委員会では、中学校区健全育成委員会があり、その中で、子どもたちを守るためにどうするかということをいろいろ話し合っています。それぞれの学校でスクールガードを募集して、子どもの登下校を見守るということをしております。私は、小学校の教員をしまして、定年退職は十数年前で、今は時間講師をやっています。去年は、もみじの丘小学校、厚別西小学校やもみじの丘小学校に、今は厚別北小学校に行っています。もみじの丘小学校の子どもたちに顔を覚えられていますので、手を振って挨拶してあげることがありました。

そういうことで、子どもたちを見守る活動をしています。

○青葉13町内会です。

6月26日の札幌厚別・北広島防犯協会連合会の総会や、9月6日の総合防災訓練に参加したほか、10月16日の秋の火災予防運動、街頭防火キャンペーンにも参加しております。

それから、今年1月26日の夜7時から、迷惑駐車パトロールが行われる予定だったのですが、その前に結構な雪が降ったため、1車線のところが随分多くなってしまい、車3台、4台で夜に巡回するのは極めて危険だということで、中止になっております。

それから、町内会で話題になっていた防犯カメラをいろいろと調べたのですが、設置し

た後の維持費が結構かかるため、台数を増やすことがすごく難しく将来にわたって僅かな町内会費の中に占める維持費のウエートが高いことから、本庁の担当部署などに維持費の補助に係る要望をしたところです。我が町内会は、防犯カメラが五つあれば、車の出入りが全部チェックできる特殊な地域のため、本当は5台つけて、維持費の負担がほとんどなれば、極めて防犯に役立ちますし、何かあって車で事件を起こした人がいたら捕捉できるのですけれども今はその段階で前には進んでおりません。

○厚別東のひまわり町内会です。

町内会としては、近くに小野幌小学校があるので、小学校1年生の下校時の防犯パトロールを毎週火曜日に役員と防犯部で行っております。

また、老人クラブがありますが、この人たちは毎週金曜日にパトロールを行っております。

なお、この活動は十数年以上やっておりますが、今後とも継続していきたいと思っております。

また、夏休み期間中は、町内に高台公園があるので、ここで朝6時30分からラジオ体操を10年以上も前からやっております。毎回120人くらい、町内会の人や子どもさん、中学生が来てくれています。今後、この活動も継続していきたいと思っております。

○厚別区民生委員児童委員協議会です。

民生委員児童委員の皆さん方には、お一人住まいのご高齢世帯の見守りをさせていただいておりますが、その見守りの際に厚別警察署と同行訪問という形で、一部の地域では警察と連携しながら防犯活動を行っております。

また、もみじ台地区の見守りの会にも、会議等がございましたら毎回参加させていただき、いろいろと意見交換をさせていただいております。

○育成委員会です。

育成委員に焦点を当てお話しさせていただきます。

札幌市全体になると思いますが、ほのぼの君の絵が描いてあるステッカーがあるので、青少年を見守る店ということで、それを各商店に貼っていただいております。その商店に、年1回、子どもの状況やいろいろな地域がどんな状況か聞き取って、区に報告して、状況把握をしております。

それから、各地区独自になると思うのですが、私どもの地域では、夏のお祭りの時期に、それぞれの地域の公園の見回りをしています。私たちも遅くまで仕事をしている人が多いので、8時以降に回ることが多いのですが、花火などで遊んでいる子たちに声をかけて、後始末をきちんとしてねなどと言ったりしております。それが防犯に焦点を当てた育成委員会の活動になると思います。

○厚別警察署です。

本日お集まりの皆様方には、平素から地域の安全・安心のためにご尽力をいただき、また、警察業務の運営及び諸活動につきまして、深くご理解とご協力をいただいております。

ことに、この機会に改めて敬意と感謝を申し上げます。

厚別警察署管内における治安情勢に鑑みますと、昨年１２月末の刑法犯認知件数は８２７件で、昨年同期と比べて２２４件の増加、増加率では３７．１％になります。

増加している犯罪につきましては、住民の皆様にとって身近な犯罪である空き巣などの侵入窃盗や自転車の盗難、万引きが増加しております。

また、特殊詐欺につきましては、昨年１２月末の認知件数は１１件で、被害額は約３，７００万円になり、特に昨年９月以降、投資目的の金融商品詐欺が連続発生するなど、地域住民の皆様方を取り巻く犯罪情勢は油断を許さない状況にあります。

厚別警察署としましては、住民の皆様が安心して暮らせるように、署員一丸となって犯罪の予防や検挙に邁進する所存ではございますが、本日のように、地域住民の皆様、関係団体の皆様のご協力なくして目的の達成はなし得ないことですから、今後もなお一層のご支援を承りますようお願い申し上げます。

○厚別保護司会の活動について簡単に報告させていただきます。

毎年やっているのですが、昨年も社会を明るくする運動ということで、法務省主催の運動を実施しました。その中で、小・中学校に依頼して、作文コンテストということで作文を書いていただいております。今日来ていただいている西小学校にもお願いして進めたところです。１００通くらいの作文を書いていただき、学校と保護司会で審査して、２３名の作品に対して区長賞等の賞を出しているところです。

それから、夏場の厚別区民まつりで、ブースを設けさせていただき、その場で、お祭りに来ていただいている人たちに、社会を明るくしよう、犯罪のない地域をつくろうということで啓発させていただいております。

それから、少し前ですが、保護司会が主催した公開セミナーということで、児童相談所の係長に来ていただき、児童虐待も含めた札幌市の児童相談所の活動についてご紹介をいただきました。地域の１００名くらいの方に来ていただき、盛大なセミナーとなりました。

それから、先日は、毎年好評の厚別西地区の紙袋ランターンフェスティバルにも参加させていただき、保護司会のランタンを展示しました。

保護司のメインの仕事は、保護観察を受けた、犯罪に手を染めた者の再犯防止です。殺人から強盗、窃盗、薬物などの犯罪を犯した者たちを担当しております。人数的なものは、ちょっと控えさせていただきますけれども、１人に対して月２回程度の面接、人によってはそれ以上の面接を重ねて毎月やっており、警察署の方とも協力して、犯罪のない厚別区をつくりたいという目標を持ってやっているところです。

今年も、同様の事業も含めていろいろと考えております。作文コンテストは今年もやる予定ですので、校長先生にはぜひご協力をお願いしたいと思います。

○厚別区役所です。

先ほど、厚別区の取組は事務局から説明しておりますので、札幌市の取組についてご紹介

介したいと思います。

資料２の札幌市の取組の青色のところです。

安全サポーターズという取組ですが、企業の作業車にステッカーなどを貼ってもらったり、店舗に女性、子どもの駆け込み場所を表示してもらうというご協力をいただいております。

厚別区内では、昨年１２月現在で合計９２の事業所に登録していただいております。市内全体では約２，０００事業所ということで、少しずつ広がりを見せてきておりますので、引き続き、この登録に向けた活動をしていければと思っております。

それから、先ほどお話があった防犯カメラにつきましては、平成３０年から始まっております。厚別区は熱心に取り組んでおり、補助制度を利用して設置した防犯カメラは、区内に合計３４台あります。

厚別区は今年度に新たに設置したカメラは１台だったのですが、合計３４台というのは他区と比べても多いほうとなっております。

このほか、昨年の７月から、防犯活動も含めて、町内会活動や各種ボランティア活動について、札幌市は全体的に包括的なボランティア保険に加入しておりますので、防犯活動に参加してけがをしたとか、何か物を壊してしまったということがございましたら、お問合せをいただければと思います。よろしくお願いします。

○皆さん、ありがとうございました。

皆さんのご協力のおかげで、こちらで想定していた時間内に無事に終わりました。ありがとうございます。

私から校長としての話ですが、学校も働き方改革ということで、文部科学省や市の教育委員会から、先生方の勤務終了が遅くならないようにしなさいと言われていますが、その中で、子どもたちの防犯や登下校の安全などは地域の皆さんなくしてはできない状況になっております。それはどこの学校も一緒だと思いますので、子どもたちの本当に安心・安全を皆さんのお力で引き続き支えていただければと思っております。

また、今、札幌市ではコミュニティ・スクールを進めておりまして、学校を地域の窓口として、保護者と地域が一体となって子どもを育ていこうということで、各学校で動いている状況だと思います。先ほどもお話がありましたが、小学校、中学校と連携を取りながらお仕事を進めていただければ、もっと抑止力にもなると思いますし、そこが一番大事だと思っていますので、安全な地域づくりにご協力いただければと思います。よろしくお願いします。

それでは、今の各報告に対してご質問やご意見等がありましたら出していただきたいと思います。もし本日でなくてもよろしいようでしたら、事務局で引き取っていただいて、事務局にご連絡いただいて、後ほど何らかの形で報告をという形にしたいと思いますが、この場でご質問、ご意見等はございますでしょうか。

○防犯ネットワーク会議で実効性のある議論をしていくためにも、より多くの委員にご出

席いただければと思っていますので、そのためのご対応をお願いいたします。

○また、副代表を厚別区 PTA 連合会の会長が担ってきましたが、教育関係の方からでなくとも差し支えないのではないかと考えます。

○次年度においては、年に 1 回の会議ということもありますので、多くの委員にご出席いただけるよう、事務局の方で対応してまいります。

○副代表をどういう方にするかについても、事務局でもう一度検討させていただきます。

○ほかによろしいでしょうか。

（「なし」と発言する者あり）

○もし何かありましたら、事務局で受けていただいて、議事録等と一緒に皆さんにご連絡いただきたいと思います。今後も引き続き、会議だけではなく、情報共有をしていけたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご協力で、ほぼ予定どおりに時間を使うことができました。ありがとうございました。

進行を事務局に戻させていただきます。よろしくお願いいたします。

< 5. 閉会 >

○皆様のご協力によりましてスムーズに会議が進みましたことに、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

各地区、各団体それぞれで有意義な活動をされていることがよく分かりました。今後も引き続き、皆様方のご協力をお願いしたいと思います。

以上をもちまして、第 18 回厚別区防犯ネットワーク会議を終了させていただきます。

まだ、雪がやんでいない状況で夕暮れも近づいております。お気をつけてお帰りいただきたいと思います。

本日は、ありがとうございました。

以 上

（文責：厚別区市民部総務企画課）